

🍊 農業振興に関するアンケート調査票（おもて面）

問1 性別はどちらですか？

1. 男性
2. 女性

問2 年齢はどれにあてはまりますか？

1. 30歳未満
2. 30代
3. 40代
4. 50代
5. 60代
6. 70歳以上

問3 経営形態はどれにあてはまりますか？

1. 専業農家
2. 法人経営
3. 第1種兼業農家（農業所得が他の所得より多い）
4. 第2種兼業農家（農業所得が他の所得より少ない）
5. 自給的農家（自家消費が主で販売していない）
6. 土地持ち非農家（耕作していないが農地を所有）

問4 ご自身を含め、世帯で農業に従事している人数を教えてください。

（ ）人 ※いない場合は0人とする。

問5 所有している農地について教えてください。

面積（ ）a)
 地域名（ ）※主な所有地域のみ ※町名で記入
 地目（樹園地・畑・田）
 形態（自作・貸地・作業委託・借地・作業受託） ※複数回答可

問6 生産している農畜産物について教えてください。（複数回答可）

1. 果樹
2. 施設野菜
3. 露地野菜
4. 米
5. 花き
6. 畜産
7. その他（作物名又は加工品： ）

問7 出荷方法についてお尋ねします。（複数回答可）

1. JAへ出荷している
2. JA以外へ出荷している
3. 個人取引・その他（産直施設、グリーンセンター、ネット販売等）
4. 出荷・販売はしていない

問8 後継者について教えてください。

1. すでに農業に従事している
2. いずれ農業を継いでくれる
3. 農業を継がせるつもりはない
4. わからない
5. 後継者はいない
6. その他（ ）

問9 主に耕作している地区の農業（人と農地）の状態を教えてください。（複数回答可）

1. 荒れた農地はなく、良好に農業が営まれている
2. 後継者がいなく、高齢化が進んでいる
3. 荒れた農地（耕作放棄地）が増加している
4. 地区の中心となる経営体（個人、法人）がない
5. その他（ ）

問10 ご自身を含め、農業と兼業している同居のご家族（15歳以上）の就業状況について教えてください。

※農業のみの方、農業を全くしない方の記入は必要ありません。

(1)続柄	世帯主、長男等	(例) 長男				
(2)就業形態	1. 常勤	(例) 1	1	1	1	1
	2. 自営業	②	2	2	2	2
	3. 臨時・日雇	3	3	3	3	3
	4. 出稼ぎ	4	4	4	4	4
(3)業種*1	〔※差し支えなければご記入ください〕	(例) 金融				
(4)勤務先	1. 市内	(例) ①	1	1	1	1
	2. 市外	2	2	2	2	2

*1 業種 林業、漁業、鉱業、建設業、製造業、電気、ガス、水道、運輸、通信、卸売、小売、飲食、金融、保険、不動産、サービス業、公務員、その他

🍎 農業振興に関するアンケート調査票（裏面）

問11 10年後の農業経営規模についてどのようにお考えですか？

1. 経営規模を拡大していく 拡大予定面積（+ a）増やす
地 目（樹園地・畑・田）
2. 経営規模を縮小していく 縮小予定面積（- a）減らす
地 目（樹園地・畑・田）
3. 現状維持
4. 廃業する
5. その他（ ）

問12 今後どのような取り組みをお考えですか？（複数回答可）

1. 規模拡大（農地取得、利用権設定、施設導入など）
2. 規模縮小（農地売却、農地の貸出、作業委託など）
3. 現状維持
4. 新たな作物の導入
5. 新技術導入（省エネ、効率化、多収生産など）
6. 販路拡大（食品加工、直売、収穫体験園、農家レストランなど）
7. 地区内の営農者（親戚、知人、農業法人）に貸したい
8. 農業生産工程管理（GAP*³）に取り組みたい
9. 生産コストを低減したい
10. 農業機械の共同利用を行いたい
11. 法人化したい
12. 6次産業化*²
13. その他（ ）

***2 6次産業** 農林水産物の生産だけでなく、それを原材料とした加工食品の製造・販売や観光農園のようなサービスなど、第二、三次産業にまで踏み込むこと。

***3 GAP** 農業において、食品安全、環境保全、労働安全等の持続可能性を確保するための生産工程管理の取組のこと。

問13 今後の農地の活用方法について教えてください。（複数回答可）

1. 将来も農地として維持したい
2. 当分の間は農地として維持したい
3. 市民農園などに活用させたい
4. 駐車場などに活用させたい
5. アパート・マンションを建てたい
6. いずれ売却したい
7. その他（ ）

問14 現在、あなた自身が抱えている課題はありますか？（複数回答可）

1. 小区画の農地である
2. 農地が分散している
3. 農地の形状が不整形である
4. 農地に接道していない（大規模な農機を運搬できない）
5. 豊川用水や河川などの給水がない
6. 通風、日照、水はけや土質が悪い
7. 宅地化の進展で農薬散布などが十分できない
8. 鳥獣被害が多い（鳥獣名： ）
9. 周辺に耕作放棄地がある
10. 労働力不足（営農意欲の減退、高齢化、人材不足など）
11. 後継者や担い手がない
12. 農業所得が少ない
13. ハウス、機械の導入コストが高い
14. 農薬、重油、肥料など農業資材等の高騰
15. 農道、畦畔、用排水路などの施設維持管理が難しい
16. 特になし
17. その他（ ）

問15 農業施策についてのご意見・ご希望など、ご自由にご記入ください。

例) 農振農用地・農地転用・耕作放棄地・農業支援に対する要望について

アンケートは以上で終わりです。ご協力ありがとうございました！

お手数ですが、平成30年9月20日（木）までに
同封の返信用封筒にてご返送をお願いいたします。

